

アジア政経学会

平成 17 年度（2005 年度）事業概要報告書

（1）平成 17 年度理事会の開催

①理事会の開催 第 1 回 5 月 29 日、第 2 回 7 月 2 日、第 3 回 9 月 10 日、
第 4 回（臨時） 10 月 1 日、第 5 回 10 月 30 日、第 6 回 12 月 10 日にそれぞれ
開催した。

（2）大会、研究会の開催

①東日本大会（5 月 29 日 主催校は明治大学）

- * 共通論題 1 「アジア冷戦史の再検討」
- * 共通論題 2 「グローバリゼーション下のアジア農業」
- * 自由論題分科会 4 つ（報告者計 10 名）

②西日本大会（6 月 11 日 主催校は同志社大学）

- * 自由論第 3 つ（報告者計 7 名）
- * 分科会 1 「1960 年代台湾の諸相——福祉・経済・外交の面から」
- * 分科会 2 「地方分権化インドネシアにおける地方政治の変容」

③全国大会（10 月 29 日・30 日 主催校は島根県立大学）

- * 共通論題 1 「アジア冷戦史の再検討」
- * 共通論題 2 「北東アジアをめぐる“超域”研究」
- * 分科会 1 「中国・韓国『反日』の構図」
- * 分科会 2 「アジア社会の少子高齢化と社会保障制度」
- * 分科会 3 「ヒューマンセキュリティとアジアの地域構想」
- * 分科会 4 「北東アジアにおける価値共有に向けて」
- * 自由論題 1 「東南アジアの金融・プログラム援助」
- * 自由論題 2 「東アジアの国際経済協力」
- * 自由論題 3 「アジア諸国の経済・政策をめぐる諸問題」
- * 自由論題 4 「中国の政治経済の諸相」
- * 自由論題 5 「台湾の経済発展」
- * 自由論題 6 「中国の外交」
- * 自由論題 7 「中国の国内政治」
- * 自由論題 8 「アジア諸国の国内政治」
- * 第 3 回アジア政経学会優秀論文賞を樹中毅会員に授与した。

■なお、各大会の内容は学会ニュースレターで詳しく紹介されており、学会ホームページ (<http://www.jaas.or.jp>) に掲載されている。

(3) 『アジア研究』刊行

- * 『アジア研究』第51巻第2号 平成17年4月刊行。
- * 『アジア研究』第51巻第3号 平成17年7月刊行。
- * 『アジア研究』第51巻第4号 平成17年10月刊行。
- * 『アジア研究』第52巻第1号 平成18年1月刊行。

(4) 国際交流の推進

- * 従来の韓国北東アジア経済学会、オーストラリアを拠点とする「Asian Studies in Asian Networks (ASIAN)」との連携を強めた。
- * 全国大会で英語による分科会“After the Crisis”を開催し、タイ、フィリピンから報告者を招聘した。

(5) ニュースレターとホームページの充実

- * ニュースレターの充実に努め、研究大会報告の内容をいっそう豊富にした。
- * 研究大会の自由論題の論文提出が義務つけられたのに伴い、すべての論文を学会のホームページに事前掲載した。また大会終了後も論文要旨はホームページで閲覧可能になっている。

(6) 会員動向調査

- * 科研費に採択された「アジア研究者データベース作成委員会」(代表者：末廣昭理事長)の作成に協力した。

(7) 事務体制の合理化

- * 総務担当と財務担当の業務を外部のNPO法人に委託するほか、寄附行為の改正など業務全体の見直しと合理化を進めた。

(8) 会員数

- * 2005年3月末現在、会員数は1320名である。所属先、研究対象国、研究テーマの詳細はホームページに掲載した。

以上。